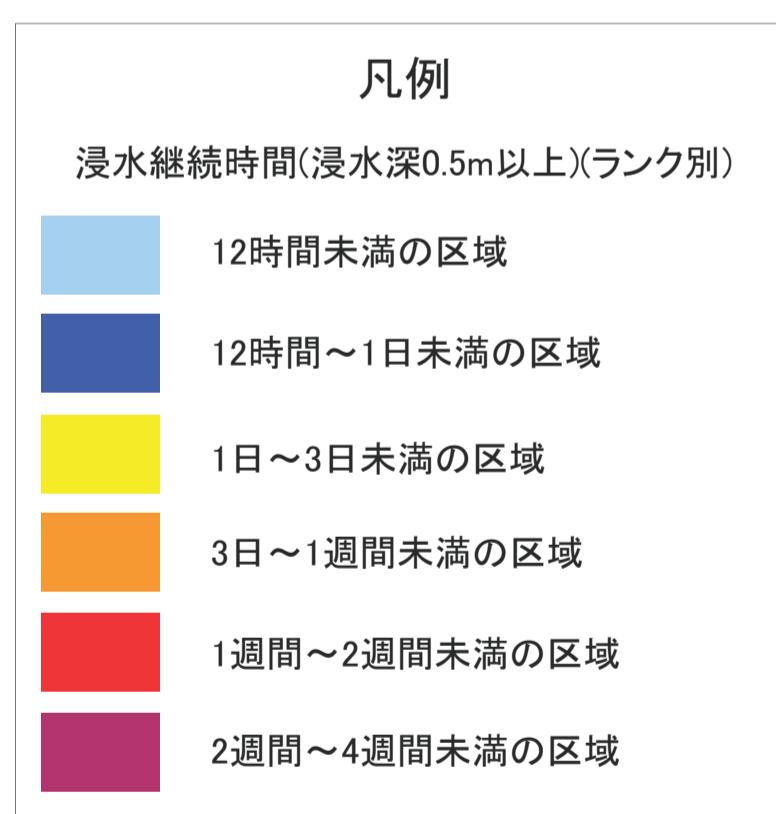
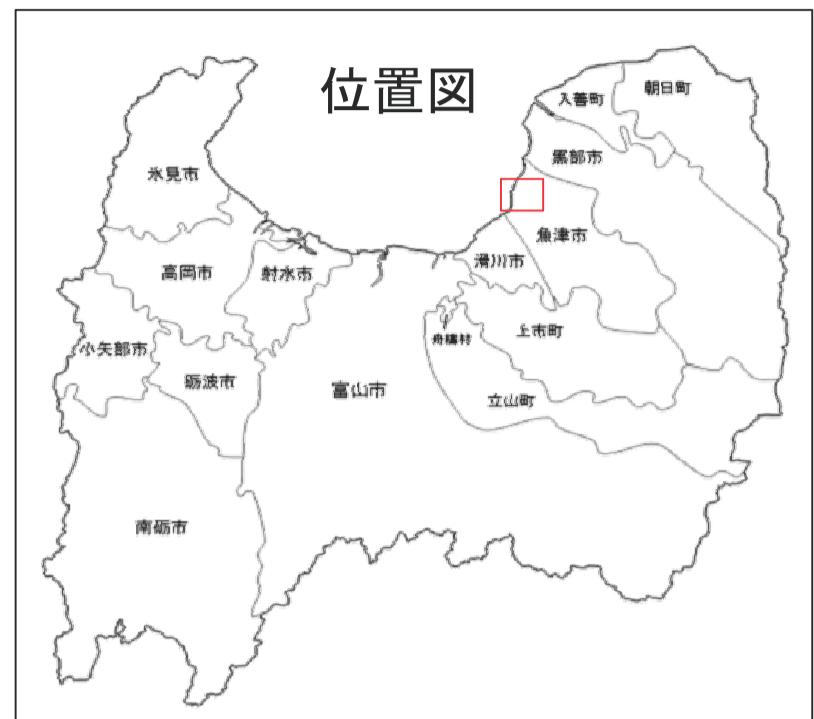


# 鴨川水系鴨川 洪水浸水想定区域図 (浸水継続時間)



----- 市町村界  
浸水想定区域の指定の  
対象となる水位周知区間

0m 100m 500m 1000m  
1:10,000



## 1. 説明文

- この図は鴨川水系鴨川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
  - この浸水継続時間は、公表時点の鴨川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により鴨川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したもので。
  - この浸水継続時間は、堤防と河道の改修が完了していない地先等、公表時点の河道状況を勘案して想定される複数の被堤箇所で破堤した場合等を想定した一定の条件におけるシミュレーションを行い、これを重ね合わせて最大の浸水継続時間、最大の範囲を示したもので。
  - なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川や隣接する河川の氾濫（水位情報周知区間に上流の家屋連単区域を除く）、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮しませんで、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。
2. 基本事項等
- 作成主体 富山県
  - 公表年月日 平成31年3月29日
  - 告示番号 富山県告示第149号
  - 根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
  - 対象となる水位周知河川 鴨川水系鴨川
  - 魚津市本江（県道富山滑川魚津線橋）から海まで
  - 氾濫解析実施区間（県指定区間） 魚津市六郎丸から海まで
  - 指定の前提となる降雨 鴨川流域の24時間総雨量 813mm
  - 関係市町村 魚津市
  - その他計算条件等
- ア) 泛濫計算は、対象区域を25m格子（計算メッシュといいます）に分割して、これを1単位として計算しています。
- イ) 計算メッシュの地盤高は、基盤地図情報（数値標高モデル、5mメッシュ）から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響があらわせていない場合があります。
- ウ) 連続して大規模に盛土された道路や河川の堤防については、氾濫水を左右することから計算メッシュにおいて平均地盤高とは別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。